

こんしゅう しん こう せん げん
今週のことば「**信仰宣言**」

せいしよ し と げんこうろく
《聖書》使徒言行録 5:27b-32, 40b-41

しん こう せん げん
信仰宣言

し と しゅうじん かつどう
使徒たちは、イエスの証人として活動

していましたが、その基本になるものは
ケリュグマと呼ばれる信仰宣言でした。

わたし しゅじつ しんこうせんげん
私たちは主日のミサにおいて信仰宣言を
く かえ おこ しんこうせん
繰り返し行なっていますが、この信仰宣
げん
言こそがケリュグマなのです。キリスト
ぎゅう しんこう たんてき あらわ いま
教の信仰を端的に表したものと、今
わたし しんこうせんげん とな
私たちは信仰宣言を唱えています。しか

し、この信仰宣言はどのようにして伝え
られて来たのでしょうか。

しんこうせんげん シャ つど さいぎ
信仰宣言は、キリスト者が集う祭儀に
おいて、繰り返し唱えられて来たもので
あり、口伝として伝えられて来たもので
す。しかし、この信仰宣言は口で伝えら
れるだけでなく、文書にも書き残されて
きました。それが、使徒言行録における、
ペトロや、ステファノや、パウロの説教
かたち つか せっきょう
という形で伝えられています。この説教
なか ぶら でんしゅう み だ
の中に古い伝承を見出すことができます。

さい しよ しん こう せん げん
最初の信仰宣言

し と げんこうろく し と せっきょう なか み
使徒言行録の使徒たちの説教の中に見

しんこうせんげん はってん かたち
られる信仰宣言は、ある発展した形をと
っています。それよりも以前に伝えられ
さいしよ しんこうせんげん
た最初の信仰宣言は、むしろ、パウロの
て がみ なか み だ しん
手紙の中に見い出されます。それは、新
やくせいしよ なか いちばんはや ぶんしゅうか
約聖書の中でも、一番早くに文章化され
たものであり、ある意味で、早い時期の
し と しんこう しめ
使徒たちの信仰を示しています。

さいしよ しんこうせんげん かんが
最初の信仰宣言として考えられるのは、
かみ ししや
「神はイエスを死者のうちからよみがえ
らせた」という簡単な内容です。例えば、
しんと て がみ つ
ローマの信徒への手紙10:9では、次ぎの
か
ように書かれています。

くち しゅ おおやけ い あらわ
『口でイエスは主であると公に言い表
こころ かみ ししや なか ぶっかつ
し、心で神がイエスを死者の中から復活
させられたと信じるなら、あなたは救わ
れるからです』。

つ だんかい しんこうせんげん かんが
次ぎの段階の信仰宣言として考えられ
るのは、「キリストは復活させられた」
ひょうげん ししよ かみ
という表現であり、主語が神からキリス
トに代わっています。例えば、1コリン
しんと て がみ つ か
トの信徒への手紙では、次ぎのように書
かれています。

せいしよ か
『キリストが、聖書に書いてあるとお
りわたしたちの罪のために死んだこと、
ほうむ せいしよ か
葬られたこと、また、聖書に書いてある
みっか め ぶっかつ
とおりに三日目に復活したことです』。
ぶっかつせつだい しゅじつ ねんたい ろうどく たきの
復活節第3主日C年第一朗読 (滝野)